

■施策評価シート 1-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-①	施策名	人権文化の醸成

施策の概要

すべての人の基本的人権の尊重と恒久平和を誓うまちづくりを推進するため、各種の啓発事業や市民活動への支援、人権教育の機会づくり等を進めます。

成果指標(単位)

	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ4.6ポイント増加し、目標値を上回った。令和2年度はコロナ禍の影響で多くの啓発事業が中止となったが、令和3年度は手法を変えて実施したことで、市民が人権について学ぶ機会が一定数回復したことも増加の要因のひとつとして考えられる。

施策の達成度評価

コロナ禍の影響で各種の啓発事業は従来のやり方では実施が難しく、オンライン開催を取り入れるなど代替策を講じながら、周知・啓発に取り組んだ。今後も引き続きコロナ禍の影響を最小限に抑えながら、効果的な啓発・教育を展開していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

コロナ差別などの人権を取り巻く社会情勢の変動に注視するとともに、コロナ禍における事業の実施について、関係団体等と連携しながら事業内容や手法を創意工夫し、その効果を検証しながら、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護平和啓発推進事業	人権政策課	○	「草津市平和祈念のつどい」について、子ども歌劇を実施することで、子育て世代の参加者が増え、広い世代への啓発を行うことができた。
人権と平和を守る都市宣言啓発事業	人権センター	○	高齢者の人権をテーマに、「いのち・愛・人権のつどい」を動画配信により開催したことで、いつでも誰もが参加し、人権について考える機会を持っていただくことができた。
人権センター自主事業	人権センター	○	コロナ禍の影響はあったが、人権セミナーを全8回中、5回開催した結果、参加者は176名、参加者のアンケートでは「今後も開催すべきである」が91%を占めており、好評であった。
市民のつどい開催事業	人権センター	○	「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を動画配信により開催したことで、いつでも誰もが参加し、部落差別等について考える機会を持っていただくことができた。
女性集会開催事業	人権センター	○	女性視点の人権尊重について啓発するため、「草津市部落解放女性のつどい」を動画配信により開催したことで、いつでも誰もが参加し、部落差別等について考える機会を持っていただくことができた。

■施策評価シート 1-01-①

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青年集会開催事業	人権センター	○	コロナ禍の影響で「草津市部落解放青年集会」の開催は中止としたが、啓発資料の作成・配布など形態を変えて実施したことで、部落差別等について市民の人権尊重意識の高揚を図ることができた。
企業内人権啓発推進事業	商工観光労政課	○	コロナ禍の影響で、草津市企業同和教育推進協議会の啓発事業の総会記念講演や先進地視察研修が実施できなかったものの、他の研修会においてZOOMを併用するなど工夫して開催し169人の参加につなげた結果、企業の人権意識が向上し、期待通りの成果を得ることができた。
人権・同和教育研究大会開催事業	児童生徒支援課	○	「人権・同和教育研究大会」を動画配信により開催したことで、いつでもどこでも誰もが人権・同和教育について考える機会を持つていただくことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
各種研究会参加費負担事務	人権センター
社会同和教育啓発事業	人権センター
社会同和教育推進事務	人権センター
社会同和教育推進者研修事業	人権センター
同和教育推進協議会活動事業	人権センター
同和問題市民講座開設事業	人権センター
社会教育関係団体活動費補助事業	人権センター
企業啓発指導員配置事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 1-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	人権
基本方針	人権の尊重	基本方針に関連するSDGsの目標	    
施策番号	1-01-②	施策名	人権の擁護

施策の概要

市民全体の人権擁護の推進を図るため、総合調整のもと、全庁的に人権を根底に据えた施策の推進を図ります。また、人権相談等の人権擁護活動の充実を図ります。

成果指標(単位)	「人権の尊重」について満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	27.0	28.0	29.0	30.0
実績値	26.3	30.9			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ4.6ポイント増加し、目標値を上回った。令和2年度はコロナ禍の影響で多くの啓発事業が中止となったが、令和3年度は手法を変えて実施したことで、市民が人権について学ぶ機会が一定数回復したことも増加の要因のひとつとして考えられる。

施策の達成度評価

令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底や基本方針に即した各種事業を推進した。人権センターを中心として行った人権啓発に関する事業や、人権センターおよび各隣保館等で行う相談事業について、効果が上がっているものと考えられる。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

コロナ差別やウクライナ侵攻に関連する人権侵害など、社会情勢の変化に対応し、人権センターや隣保館等における相談業務を中心に人権の擁護を図っていくとともに、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう、事業を展開していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護推進事業	人権政策課	○	令和2年3月に改訂した「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底を図り、基本方針に即した各種事業を推進した。
人権擁護推進協議会活動事業	人権センター	○	「いのち・愛・人権のつどい」および「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を動画配信により開催したことで、いつでも誰もが参加し、人権について考える機会を持ていただくことができた。
人権センター運営事業	人権センター	○	人権相談業務を通じて人権擁護活動の充実を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
住民交流啓発事業	人権政策課
新田会館等管理運営事務	人権政策課
西一会館等管理運営事務	人権政策課
橋岡会館等管理運営事務	人権政策課
隣保館等運営審議会運営事務	人権政策課
環境改善維持整備事業	人権政策課
滋賀県市町人権問題連絡会等事務	人権政策課
常盤東総合センター等管理運営事務	人権政策課
人権総合調整推進事務	人権政策課
湖南地区職業対策推進事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 2-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	2-01-①	施策名	男女共同参画社会の推進

<p>施策の概要</p> <p>男女共同参画の意識啓発やDV対策の強化等を行い、男女共同参画社会づくりを推進します。</p>
--

成果指標(単位)	男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	51.2	52.5	53.8	55.1
実績値	49.9	57.4			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、男女共同参画社会の構築について重要と思う市民の割合は、前年度に比べて7.5ポイント増加し、目標を達成することができた。新型コロナウイルス感染症の影響を受け女性の支援政策が広まる中、世界ではオリンピックが開催される等男女共同参画社会に対する市民の意識の変化が現れたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和3年4月に策定した「第4次草津市男女共同参画推進計画」に基づき男女共同参画社会づくりを推進した結果、市民意識調査の結果は目標を上回っており、一定の効果が見られた。ただ社会の関心度が下がらないよう継続した啓発を国の重点施策と連動して行うことでより効果をあげていく必要がある。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>男女共同参画社会の構築についての重要度は57.4%に対し、男女共同参画社会の構築についての満足度は22.5%と乖離している。令和5年度には男女共同参画センターを活用し、啓発や女性の活躍推進を進める事業等を関係機関と連携しながら進め目標達成に向け効果的な男女共同参画に関する意識啓発事業を実施していく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
男女共同参画推進事業	男女共同参画センター	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、講座がオンラインや中止となったが、貧困・孤独・孤立による不安を抱えた女性支援の一環として生理用品の提供事業などを開始した結果、市民の男女共同参画に関する意識が向上し、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 2-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	男女共同参画
基本方針	男女共同参画社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	2-01-②	施策名	女性の活躍推進

<p>施策の概要</p> <p>女性の就労・起業支援、市政参画の促進やワーク・ライフ・バランスの啓発に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	市全体の審議会等における女性委員の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	40.7	43.0	45.3	47.6
実績値	38.4	40.0			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市全体の審議会等における女性委員の割合については、目標を達成することができなかったが、昨年度より1.6ポイント上回ることであった。内訳としては行政委員会における女性比率は17.5%から20%と2.5ポイントの増、行政委員会を除く附属機関およびその他機関の審議会等においては39.2%から40.8%と1.6ポイントの増であった。委嘱に関しては、女性委員の推薦依頼を行うものの効果が現れにくく、構成団体における役員の男女比率そのものに偏りがあるものとする。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>第4次草津市男女共同参画推進計画に基づき、起業塾やフォーラム、意思決定の場への参画など女性の活躍推進に関する事業を実施した。今後も引き続き女性の活躍推進に関する事業を実施するとともに、性別に関わらず能力が発揮できる環境を整えるため、ワークライフバランスの推進や男性の家事・育児・介護に参画する気運を醸成する取組を行うことが必要である。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>これまでの取組により、女性の起業支援や審議会等への女性の参画に関しては徐々にではあるが成果が見られるものの、男性の家庭生活への参画については、令和5年度は令和4年度同様男性の家庭生活への参画に注力した取組を実施すべく検討を進める。また、女性委員比率の向上については、関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
女性活躍推進事業	男女共同参画センター	○	新型コロナウイルス感染症の影響の中、手法の変更等行いながら実施し、市民の意識の向上に寄与することができた。また、審議会等においては、女性委員4割達成の委員会数が41⇒49と増加し、関係機関の意識向上に寄与することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-①	施策名	豊かな心と健やかな体の育成

施策の概要

子どもの豊かな心の育成に向けて、道徳教育を進めるとともに、すべての子どもの多様性を受け入れるインクルーシブ教育を進めます。
小・中学校体力向上プロジェクトを推進し、「運動が好き」や「体育の授業が楽しい」という気持ちを大切にしながら、子どもの体力向上と健全な心身の育成を図ります。また、中学校給食の実施に向けた取組を進めます。

成果指標(単位)	「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童生徒の割合(%)【上段:小学6年 下段:中学3年】				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	84.0 74.0	84.5 74.5	85.0 75.0	85.5 75.5
実績値	78.5 76.1	79.6 75.0			

成果指標実績に対するコメント

全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙では、「自分にはよいところがあると思う」と答えた割合は、小学校において、目標値に達しなかったが、全国および滋賀県平均を上回る結果となっている。授業や学校生活において、児童生徒一人一人に対し、きめ細やかな支援を行うことで、子どもたちの自己肯定意識を高め、豊かな心が育まれているのではないかと考える。

施策の達成度評価

発達障害等特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、インクルーシブサポーターの配置や医療的ケアが必要な児童のため看護師を配置するなど、特別支援教育の充実を図り、よりきめ細かい支援を行うことができた。児童生徒の体力向上、スポーツ傷害予防を目的とした小中学校体力向上プロジェクトでは、「運動が好き」「体育が楽しい」という気持ちを伸ばすため、体育の授業改善にも取り組んだ。また、令和4年1月より中学校給食の提供を開始した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

児童生徒一人一人に対するきめ細やかな支援を大切に、子どもの自己肯定意識を高め、心も体も健康になれる教育に取り組む。中学校給食でも引き続き、適切な栄養摂取による健康保持の増進を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道徳教育総合支援事業	学校教育課	○	市内小中学校2校が、文部科学省「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の指定を受け、道徳教育の実践的な研究を推進し、取組を発信した。
インクルーシブサポーター配置事業	児童生徒支援課	○	発達障害等特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、インクルーシブサポーターの配置をするなど、よりきめ細かい支援を行うとともに、特別支援教育の充実を図った。
医療的ケア支援員配置事業	児童生徒支援課	○	日常的にたんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な児童のために、看護師の配置をするなど、よりきめ細かい支援を行うとともに、特別支援教育の充実を図った。
中学校体育推進事業	学校教育課	○	スポーツ傷害予防講習会、運動部活動指導支援に取り組み、学校体育の充実を図った。
小学校体育推進事業	学校教育課	○	各種スポーツ体験教室「レッツエンジョイスports! 2021」、ダンス教室を実施し学校体育の充実を図った。
中学校給食センター整備事業	第二学校給食センター	○	第二学校給食センターや中学校における配膳室の建設、給食の開始に向け準備を行い、令和4年1月より中学校給食を開始した。

■施策評価シート 3-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校給食材料購入事業	学校給食センター
小学校給食センター管理運営事業	学校給食センター
中学校給食材料購入事業	第二学校給食センター
中学校給食センター管理運営費	第二学校給食センター
学校保健推進養護教諭配置事業	学校教育課
地域ぐるみの学校安全推進事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
学校環境衛生管理事業	学校教育課
学校災害賠償補償保険事務	学校教育課
学校保健推進事務事業	学校教育課
校医等配置事業	学校教育課
児童・生徒安全対策事業	学校教育課
児童・生徒等健康診断事業	学校教育課
児童就学援助費	学校教育課
就学時健康診断事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
生徒就学援助費	学校教育課
体験実践活動推進事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
通学路対策事業	学校教育課
日本スポーツ振興センター負担金事務	学校教育課
教育支援委員会運営事務	児童生徒支援課
ことばの教室運営事業	児童生徒支援課
フリースクール利用支援事業	児童生徒支援課
高校生等人権教育活動事業	児童生徒支援課
自主活動学級開設事業	児童生徒支援課
人権教育推進事業	児童生徒支援課
生徒指導推進事業	児童生徒支援課
同和教育指導推進事業	児童生徒支援課
特別支援教育運営事業	児童生徒支援課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	子どもの生きる力を育む教育の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-01-②	施策名	確かな学力の育成

施策の概要

子どもが確かな学力を身につけるため、ICT教育や英語教育の充実をはじめとした質の高い授業づくりや基礎的・基本的な知識および技能を生かして、思考力、判断力、表現力等を育む取組を進めます。

成果指標(単位)	「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		88.45	88.60	88.75	88.90
実績値	88.30	89.30			

成果指標実績に対するコメント

アンケート調査の結果、「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合は、目標値に到達し、前年度より1.0ポイント増加している。教師主導による受身的な授業から、児童生徒が主体的・対話的で深い学びとなる授業改革に向けた取組の効果が表れてきたものとする。

施策の達成度評価

ICT教育や英語教育、道徳教育をはじめとして、単元をとおして主体的・対話的で深い学びへの授業改善を進めるとともに、課題解決的な学びを推進した結果、正解を求める以上に解答に至るまでの考え方や解答を得るための方法に焦点をあてた授業実践を行う教師が増えてきた。今後も引き続き、ICTを効果的に活用した授業改善を全ての市立小中学校で徹底を図る必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

これまでの取組により、「授業がわかる」と答えた児童生徒の割合については、増加しているものの、「授業が好き」と答えた児童生徒の割合に課題があることから、令和5年度は主体的・対話的で深い学びへの授業改善を充実しながら、児童生徒が課題を見つけて探求し、表現していく学び方を身につけていくために、ICTをより効果的に活用し、個々に応じた学びを提供する取組を引き続き推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
英語教育推進事業	学校政策推進課	○	小中学校でのALTの巡回指導や小学校へのJTEの派遣、オンライン授業の実施により、英語教育の充実を図った。
学校ICT推進事業	学校政策推進課	○	ICT教育スーパーバイザーによる学校訪問や、ICT支援員の重点配置により、ICTの効果的な活用による子どもたちの主体的・対話的で協働的な学びが進んできた。
子ども読書活動推進事業	学校教育課	○	学校図書館が毎日開館し、貸出冊数は昨年度を上回った。ビブリオバトルおよび「図書館を使った調べる学習コンクール」を実施し、学校図書館の「読書センター」および「学習・情報センター」としての機能を充実させることができた。
小1学びの基礎育成事業	児童生徒支援課	○	実践校8校にて、タブレットPCを活用しながら、児童の読みの力を分析・把握し、一人一人の課題に応じた多層指導モデル(MIM)による「読み」の指導を行った。
子ども読書活動推進事業	生涯学習課	○	乳幼児健診時に、家庭読書の啓発チラシ配布や絵本の展示を行い、子ども読書活動の推進を図ることができた。

■施策評価シート 3-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
学校教育支援教員配置事業	学校教育課
学力向上重点事業	学校教育課
授業充実加配教員配置事業	学校教育課
学びの教室開催事業	児童生徒支援課
学力向上重点事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-①	施策名	教職員の指導力の向上

施策の概要
 教育の今日的課題に対応するため、各種研修講座(人権教育、教科教育、生徒指導、教育相談、特別支援教育、道徳教育、英語教育等)を開催するとともに、スキルアップアドバイザーを派遣し、各校でのOJT体制について指導・支援を行い、教職員の指導力の向上を図ります。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4			

成果指標実績に対するコメント
 実績値は、目標値を超えていないが、令和元年度以降は、90%を超えた高い水準となっている。高い水準となっている要因には、教員が学力向上マネジメント会議や講座、研修等で学んだことを活かして、子どもたちの主体的な学びや協働的な学びによる授業を実践していることが一つの要因として考えられる。今後についても、教職員のさらなる資質の向上のため、継続した取り組みが必要である。

施策の達成度評価
 指導助言や各種研修講座、スキルアップアドバイザーなどの派遣等の施策により、教職員の資質向上を図っている。また、学校現場の課題に即した学びの場を作り、教職員の指導力の向上を図った。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方
 教職員の経験年数に応じた資質向上の取組を継続する必要がある。そのため、学校管理職の指導・助言のもと、OJTを効果的に機能させるための研修等の充実を図り、各校の実情に応じたOJT推進体制づくりを支援するとともに、現場の管理職に問題意識を持たせうえて、管理職研修を実施する必要がある。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
教職員研修事業	学校教育課	○	外国語科、人権教育、特別支援教育など教科等別に授業研究会や講演会を数多く行い、実践力を高めた。学力向上マネジメント会議では、指導と評価の一体化を重視した授業改善を図った。
講座開設事業	教育研究所	○	新型コロナウイルス感染防止策として、参加者のターゲットを設定し、人数制限を行いながら、今日的な課題に即した対面の研修を提供することができた。
スキルアップアドバイザー配置事業	教育研究所	○	各学校のニーズに応じてアドバイザーの派遣を行い、教員の資質向上に関する支援を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育研究所指導員配置事業	教育研究所
教育研究所運営事務	教育研究所
教育調査研究事業	教育研究所

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-②	施策名	学校経営の充実

施策の概要

コミュニティ・スクールを推進し、地域と連携した学校経営の充実を図ります。また、教職員（市費負担による加配教員）をはじめ、スクールソーシャルワーカーや家庭学習サポーター等を配置し、学校の指導体制や運営体制の支援に取り組みます。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		91.5	92.2	92.9	93.6
実績値	90.8	90.4			

成果指標実績に対するコメント

児童生徒へのアンケート調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、目標値には到達しなかったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、教員の指導体制の強化により、一人ひとりの児童生徒へのきめ細やかな対応を行ったことに対する児童生徒の評価に表れたものとする。また、不登校傾向にある児童生徒数の増加に伴い、実績値が下がったと思われる。

施策の達成度評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら取組を進める中で、教職員に、課題に対して組織的に対応する体制がさらに進んできた。ただ、児童生徒への的確な支援については課題と考えているので、適材適所への人材配置や効果的な連携の仕方について検討を進める必要がある。

評価に基づいた令和5年度取組についての考え方

支援員や加配教員の配置等による“チーム学校”の構想を継続し、つなぎ目役や窓口となる教員の育成ができるよう研修の機会を持つ。また、教職員だけでなく、保護者や地域、関係機関と連携しながら課題に対して組織的かつ継続的に対応する体制を構築した学校経営を推進していくため、コミュニティ・スクールの充実、強化を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
コミュニティ・スクールくさつ推進事業	学校政策推進課	○	全小中学校に法律に基づくコミュニティ・スクールを導入し、学校、保護者、地域の組織的かつ継続的な連携と協働体制を確立し、協議内容を熟識する意識が進んだ。
家庭学習サポーター配置事業	学校教育課	○	児童の家庭学習を充実させたり、学校での学習支援を行ったりすることで学力向上を図るとともに、教員の負担を軽減し、学校の働き方改革の推進に繋がった。
中学校生徒指導主事活動推進事業	児童生徒支援課	○	児童生徒の問題行動等の未然防止および早期発見・早期解消に向け、学校を中心とした取組を充実させるとともに、関係機関等との連携や啓発活動を行った。
教室アシスタント配置事業	児童生徒支援課	○	小学1年生全てのクラス等に教室アシスタントを配置することで、児童生徒へのきめ細やかな支援を行うことができ、安心して学校生活を送れるようになった。
学校問題サポートチーム運営事業	教育研究所	○	学校で発生する諸問題に対し、早期に専門家からのアドバイスを提供することで、安心して指導にあたり、事態を収束させたりすることができた。

■施策評価シート 3-02-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
学事管理事務	学校教育課
学校運営支援事業	学校教育課
学校基本調査事務	学校教育課
学生ボランティア派遣事業	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	児童生徒支援課
学校支援対策充実事業	児童生徒支援課
児童生徒支援事務	児童生徒支援課
学校問題相談支援事業	児童生徒支援課
児童通学支援事業	児童生徒支援課
学校改革推進事業	学校政策推進課
学校運営支援事業	学校政策推進課
やまびこ教育相談室運営事業	教育研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 3-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	学校教育
基本方針	学校の教育力の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	3-02-③	施策名	教育環境の充実

施策の概要
 老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、学校図書や学習教材等の充実を図るとともに、学校内における事務等の効率化を図るため、情報化の取組を推進します。

成果指標(単位)	非構造部材の耐震化実施校率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		65.0	70.0	70.0	75.0
実績値	65.0	65.0			

成果指標実績に対するコメント
 計画どおり小学校1校(1期分)を実施したことにより、目標値を達成することができた。

施策の達成度評価
 計画どおり工事を実施することができた。今後も計画的に工事を実施する必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方
 市内すべての小中学校で非構造部材の改修が完了するよう国の交付金を取り込みながら計画的に工事を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画的にトイレやグラウンドの改修を実施することができたため。
中学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画的に体育館やトイレの改修を実施することができたため。
校務情報化推進事業	学校政策推進課	○	校務用コンピュータの維持管理を行い、校務支援システムの運用により、校務の効率化を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-①	施策名	家庭・地域での学びの充実

施策の概要
 学校等の学習活動を地域の大人が支えることにより、学習内容を豊かにし、学びの効果を高めるとともに、大人自身のやりがいにもつながる地域学習社会を構築するため、地域人材による家庭教育および学校教育の支援を進め、大人と子どもが共に育つまちづくりを推進します。

成果指標(単位)	地域協働校の推進に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.0	22.0	22.5	22.5
実績値	21.5	16.9			

成果指標実績に対するコメント
 現在、市内の14小学校および6中学校すべてにおいて、学校・家庭・地域が連携して地域協働校を実施しており、大人と子どもが学び合い、共に育つ地域学習社会づくりを推進している。成果指標実績が昨年度に比して低下しているため、地域および学校の地域協働校へのニーズを把握し、より効果的な事業を推進するとともに、広く情報発信を行う必要がある。

施策の達成度評価
 地域協働校では、学校と地域が協働して地域の人材や資源を積極的に活用し、子どもと大人が多種多様な活動を行っている。市内全小中学校において実施し、様々な経験や知識を持った地域の大人との交流を通じて、子どもの豊かな心の成長や大人自身のやりがいに繋げることができた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方
 持続可能な社会の担い手として、子どもたちの資質・能力を育成するため、地域協働校による体験的な学びを通して、様々な地域課題の解決に子どもたちが主体的にかかわり、地域社会の一員としての意識と行動力を身に着けることを目指した取組を実施する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協働校推進事業	生涯学習課	○	市内すべての小中学校において、学校・家庭・地域の連携による地域協働校を実施できた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
家庭教育推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-01-②	施策名	生涯学習機会の充実

施策の概要

誰もが、生涯にわたって学べるよう、大学等と連携した幅広い学習機会の提供や、学習ボランティアの育成・活用による学びの還元を図るとともに、多種多様な図書資料の充実に努め、図書館の利用を促す情報発信を積極的に行います。

成果指標(単位)	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	14.2	14.7	15.2	15.7
実績値	13.7	21.2			

成果指標実績に対するコメント

立命館大学との連携による「立命館びわこ講座」の開催や、学習ボランティア人材情報冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行により、市民への学習機会の提供および学習ボランティア活動の推進を図るとともに、図書館においては、図書資料の充実および移動図書館車の行程の見直しを行い、市域全域へのサービス拡充に努めた結果、実績値の向上につながった。

施策の達成度評価

「立命館びわこ講座」は、コロナ禍を考慮したオンラインによる講座実施を行い、市民の学習機会の確保に努めた。また、図書館においては感染症拡大防止策を講じながら、「野外おはなし会」「ビブリオバトル」などの事業を実施した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

「立命館びわこ講座」については、市民ニーズを踏まえた講座の実施を通じて、より有意義な学習機会の提供に努めるとともに、学習ボランティア活動については、引き続き冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行等による推進を図る。図書館においては、学習ボランティアの育成支援を継続し、市民の学びや知識の活用を図るとともに、南館20周年(R4.7月)・本館40周年(R5.7月)の周年事業を通じて、新たな利用者の開拓に向けて、情報発信に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会教育推進事業	生涯学習課	○	「立命館びわこ講座」を立命館大学との連携で実施し、市民へ学習機会を提供することができた。
学習ボランティア推進事業	生涯学習課	○	冊子「ゆうゆうびとバンク」を発行し、学習ボランティア活動の推進を図ることができた。
図書館運営事業	図書館	○	「野外おはなし会」など、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じながら各種事業を行った。11月3日(文化の日)には、図書館ビブリオバトルや絵本のひろば等の特別企画を行い、また、移動図書館車の行程を見直し、全域サービスを拡充するなど、より多くの市民に活用していただけるよう努めた。
南草津図書館運営事業	南草津図書館	○	

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
三ツ池計画予定地管理事業	生涯学習課
図書館施設管理事業	図書館
南草津図書館施設管理事業	南草津図書館

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-①	施策名	スポーツ活動の推進

<p>施策の概要</p> <p>生涯スポーツや競技スポーツ等の市民のスポーツ活動を進めるため、スポーツ協会・体育振興会・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・大学・企業等との協働によるスポーツ推進体制を強化し、誰もが気軽に参加できるスポーツから競技力の向上まで、各種事業を効率的・効果的に取り組みます。</p>

成果指標(単位)	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		57.6	60.0	62.5	65.0
実績値	55.2	59.5			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からスポーツイベントの中止や縮小はあったものの、スポーツに親しむ市民の割合は増加した。このことは、東京2020オリンピック開催によるスポーツ気運の盛り上がりが一因であると考えます。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>スポーツ関係団体との協働により、コロナ禍での感染症対策の工夫をしながら、市民のスポーツに親しむ機会や環境の提供に努めた。今後も継続して、関係団体と連携したスポーツ機会の充実を図る。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>第2期スポーツ推進計画に掲げた施策を具現化するとともに、令和7年の国スポ・障スポに向けた取組とも連動させ、スポーツ機会の充実を図る。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民体育大会開催費補助事業	スポーツ推進課	○	コロナ禍で縮小しながらも、市民体育大会を開催することで、市民が競技スポーツに取り組む機会を設けた。
県民体育大会等出場支援補助事業	スポーツ推進課	○	県民体育大会出場に対する支援を行い、市民の競技力向上につなげた。
学校体育施設開放推進事業	スポーツ推進課	○	適切な維持管理を行い、市民がスポーツに親しむ環境を提供した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
駅伝競走大会開催費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ協会事業費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ少年団育成事業	スポーツ推進課
スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ推進課
スポーツ推進計画事業	スポーツ推進課
スポーツ推進審議会運営事業	スポーツ推進課
総合型地域スポーツクラブ補助事業	スポーツ推進課
チャレンジスポーツデー開催費補助金事務	スポーツ推進課
各種スポーツ団体活動支援事業	スポーツ推進課
各種大会出場者激励事業	スポーツ推進課
各種大会負担金事務	スポーツ推進課
各種大会補助金事務	スポーツ推進課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-②	施策名	スポーツ環境の充実

<p>施策の概要</p> <p>社会体育施設の整備や適正な維持管理を行うとともに、指導者やボランティアの育成等を図ることで、誰もが快適にスポーツができる環境を整えます。また、国内トップレベルのスポーツ等の観戦機会の充実を図り、スポーツに対する関心を高めます。</p>
--

成果指標(単位)	社会体育施設利用者満足度(5ポイント満点)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3.70	3.77	3.84	3.92
実績値	3.63	3.65			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>施設利用者へのアンケートの結果、利用者満足度はわずかに上昇したが、目標値までにはいたらなかった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館等の制限があったことも要因と考える。引き続き、指定管理者と連携し、利用者の満足度の向上に取り組む。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>施設の適切な維持管理を行うことで、スポーツ教室や講習会、スポーツ大会を開催いただいた。引き続き、必要に応じて施設の整備や充実を図り、利用者満足度を向上させる。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>施設の多くは老朽化していることから、計画的に改修等を行い、快適な環境を整える。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会体育施設管理運営事業	スポーツ推進課	○	コロナ禍における施設の感染症対策を実施しながら、適切な維持管理に努めた。
(仮称)草津市立プール整備事業	プール整備事業推進室	○	施設の供用開始に向け、適切に事業進捗を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 4-02-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-③	施策名	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の推進

<p>施策の概要</p> <p>両大会の開催に向けて、多様な主体との連携・協働に取り組み、市民のスポーツ健康づくりの推進や交流人口の増加によるまちの活性化につなげます。</p>

成果指標(単位)	草津市準備(実行)委員会の取組に参画した人数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	300	1,000	1,500	5,500
実績値	0	254			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>両大会の開催に向けた準備委員会の開催や啓発活動を通じて、多くの市民や団体に参画いただいたが、目標値を達成することができなかった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために各種イベントが中止あるいは縮小して開催されたため、啓発ブース出展等の回数が予定より少なかったことが影響したと考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>コロナ禍ではあったが、両大会の開催に向けた準備委員会の活動には多くの市民や団体に参画いただくことができた。令和4年度には、準備委員会から実行委員会への改組や各種専門委員会の設置などを予定しており、多様な主体とのさらなる連携強化や協働推進に取り組む必要がある。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>国スポ・障スポ先催市の取組を参考にしながら、コロナ禍においても多くの市民や団体に参画いただける効果的かつ効率的な取組となるように各種団体との連携を強めながら進めていく。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大規模大会開催事業	スポーツ大会推進室	○	多様な主体からなる「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会」を設立をすることができた。また、各種イベントにおいてブースを設置し、啓発活動に取り組むことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-①	施策名	文化財の調査と保護の推進

施策の概要

数多くの貴重な歴史資産を次世代へ守り伝えるため、発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めます。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		95	96	96	97
実績値	94	94			

成果指標実績に対するコメント

埋蔵文化財の発掘調査や各種文化財の保護助成事業等を継続して実施したものの、文化財指定件数は前年度と同数となった。市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を積極的に進めながら、守るべき文化財の指定を計画的に行っていく必要がある。

施策の達成度評価

発掘調査の需要が多いものの、滞りなく調査事業を実施し遺跡の実態を適正に記録保持することができた。また、本市を代表する歴史資産である史跡草津宿本陣と史跡芦浦観音寺跡の整備について、計画的に事業進捗を図ることができた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

重点事業である史跡整備については、関係者との調整を図りながら計画的に実施していく必要がある。また、依然として発掘調査の需要は続くものと思われることから、適正な調査事業を継続していくよう努める。文化財の指定や伝承者への支援についても関係機関と連携しながら取り組んでいく必要がある。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	調査件数が多いものの、試掘、本発掘調査ともに計画どおり実施でき、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	開発事業等に伴う発掘調査業務と発掘調査整理業務を進め、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	史跡草津宿本陣整備基本計画を策定することができた結果、今後の整備計画の方向性を整理できた。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者に対し適正に保護助成を行うことで、文化財の保存管理、育成、活用を図ることができた。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	史跡芦浦観音寺跡の整備基本設計を作成することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
歴史資料管理事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	4  11  17 
施策番号	5-01-②	施策名	歴史資産を活かしたまちづくり

施策の概要

ふるさと意識の醸成や観光振興など、歴史資産を効果的に活用するまちづくりを推進するため、「草津市文化財保存活用地域計画」に基づき、史跡や伝統芸能、歴史的建造物など地域に根差した文化財を活かした事業を展開します。

成果指標(単位)	文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		90.0	93.0	96.0	100.0
実績値	87.0	78.8			

成果指標実績に対するコメント

歴史や文化財に関係する講座やワークショップを開催した結果、文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数の割合は、前年度に比べ減少した。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う参加への懸念が影響したものとする。

施策の達成度評価

コロナ禍でもオンラインによるワークショップを開催したり、講座開催の代替としてホームページ上に講座資料を公開したりするなど工夫しながら文化財の活用啓発を行うことできた。関係機関や地域と連携した事業展開の検討が必要である。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

草津市文化財保存活用地域計画に基づいた文化財の保存活用の取組を継続して推進する。また、短期計画(令和2年度から4年度)の評価分析を行い、中間見直し等の必要性の検討を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
文化財普及啓発事業	歴史文化財課	○	地道に啓発事業を実施したことで、歴史文化財への興味関心やふるさと意識の醸成につながった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	5-01-③	施策名	歴史文化に親しむ機会の創出

<p>施策の概要</p> <p>地域で育まれた豊かな歴史文化の価値や魅力を、より広く、わかりやすく伝えるため、積極的に情報発信を行うとともに、より多くの市民に草津の歴史文化に触れ、親しむ機会を創出し、次世代へ継承します。</p>

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館の年間入館者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	34,500	35,500	36,500	37,500
実績値	12,454	18,544			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年8月27日から9月30日の間、新型コロナウイルス感染症の影響により休館したことや、全国各地に緊急事態宣言が長期間発出されたこともあり、入館者数が伸びず、令和2年度より増えたものの、目標値に届かなかった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、講座等の開催を一部中止するなど、積極的な事業展開を行うことはできなかったが、その分、昨年度よりHPやTwitter等による情報発信について、力を入れ、情報発信件数の増加に努めた。今後は、新型コロナウイルス感染症の状況に注視しながら、文化財保存活用地域計画を基に、事業展開を図っていく。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、文化財保存活用地域計画に基づき、地域と共同した取り組みを考える。また、引き続き、HPやTwitter等による情報発信を進めていく。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、目標としていた年間入館者数は下回ったが、草津の歴史文化の魅力発信に力を入れた結果、情報発信件数を増やせたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化・芸術の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	5-02-①	施策名	文化・芸術活動の推進

<p>施策の概要</p> <p>文化振興条例および計画に基づいて、多様な主体と連携し、地域の文化的資産を活用しながら各文化振興施策を展開し、市民の日々の創作活動の奨励と様々な発表・展示・鑑賞の機会と場の提供を図り、より一層の文化・芸術の振興に取り組みます。</p>

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		21.4	21.6	21.8	22.0
実績値	21.2	21.8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、対策を講じながらできるかぎり事業を実施したことで、令和2年度と比較して実績値が向上したものと考える。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響によって、アートフェスタくさつをはじめ、指定管理者による自主事業等の中止を余儀なくされた。しかし、市美術展覧会については市役所からキラリエくさつに会場を移して開催するなど、開催日等を変更しながら実施した事業もあり、積極的に文化の振興を図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き感染症対策を施しながら、文化ホール指定管理者、各文化団体、アーティスト、事業者等と連携し、草津市文化振興計画に基づく各取組を実施する。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、会期の変更と短縮を余儀なくされたものの、キラリエ草津において初めて開催し、市民に発表・鑑賞の機会を提供できた。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部中止となった事業はあったものの、産官民の協働による文化振興に取り組むことができた。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会やふるさと草津俳句会などの事業を実施し、市民が俳句に親しむ機会を提供できた。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、コロナ対策を講じながら指定管理者による適切な施設管理を行い、文化事業を展開できた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。